番　　号	題　　名		
請願第１３号	三佐仲よしプールの存続を求める請願		
紹介議員	荻本　正直		
提出者　住　所 氏　名	大分市三佐２１９７番地 三佐校区自治会連合会 部会長　岩崎　俊孝		
受理年月日	平成２７年１２月１日	付託委員会	文　教

要旨

三佐仲よしプールは、臨海工業地帯の整備に当たり、埋め立ての代償として昭和49年に、九州石油大分製油所(現在はＪＸ日鉱日石エネルギー)の創業10周年、昭和電工大分石油化学コンビナートの創業５周年を記念して建設され、その後大分市に寄贈された施設である。

当時では珍しい楕円形の流水プールであったため、建設以降、地域の子供たちを中心に年平均で8,000人を超える多くの利用者があり、夏休み中の子供たちの水に親しむ場として、大変なにぎわいを見せていた。

しかしながら、昨年11月、老朽化によるプール槽からの漏水など、部分的な改修では対応できなくなったため、本年度は使用を中止し、隣接している三佐小学校のプールを代替施設として使用したが、利用者は通常を大きく下回り、1,468人と少なかった。その要因としては、三佐仲よしプールは、楕円形の流水プールであり、子供たちが水に親しむことができることから多くの利用があったが、小学校のプールは、小学校の児童に合わせてつくられているため、幼児などの利用には適さないことが推測される。

このように、三佐仲よしプールについては、建設に至った過去の経緯や地域住民の強い思い、また、子供たちのより身近な水に親しむ場として、その存続を求める声が多く上がっている。

以上のことから、下記事項について早期に実現していただきたく請願する。

記

１．三佐仲よしプールは廃止せず、全面改修を行い存続させること。